

青梅線ワンマン プロジェクト情報

10月26日、八地申第9号「青梅線ワンマン運転実施に向けた
解明申し入れ」の団体交渉が行われました！！その①

申し入れ内容

1.青梅線にてワンマン運転実施ができるとした根拠 を明らかにすること

- ・ダイヤ改正頃を計画しているのか
- ・特情に沿った問題意識は
- ・なぜ青梅線をワンマン運転できると判断したのか

2.安全とサービスが低下しない根拠を明らかにすること

- ・不慣れな案内がサービス低下に繋がらないか
- ・山間部であり安全性を危惧する

3.E233系の車両改造のスケジュール及び改造編成 数を明らかにすること

4.乗務員の訓練計画について明らかにすること。

- ・車掌経験が近い人とあるが20回生以降は
駅から運転士になった人もいる。
- ・訓練のスケジュールは。

回答

実施時期はダイヤ改正を見据えている

山間部を走るという特情があるがワンマンドア扱いの整備ができた。変革2027「人ならでは」の仕事にシフトしていく中でワンマン運転を実施する。

ワンマン施策自体は本社施策だが八王子支社の中で青梅線は中編成かつ車両改造も可能、比較的進めやすいと判断した。

全ての案内を運転士が行う。乗降の安全確保はできている。

スマホなどお客さま自身で調べる方法もある。自動放送があるからサービスは低下しない。

川井、軍畑。奥多摩は転落検知マットの設置、列停の増設を行う。

5編成全ての改造が終了。引き続き試運転の実施を行う。

職場に掲示を貼って周知をしている。16～22回生を対象に訓練をおこなっている。車掌経験が近い人を対象にした。

車掌経験がない人がやっても問題無いかを把握していく。八高ワンマン時の訓練計画を基にしている。

営業列車を用いたドア扱い訓練もおこなっていく。

青梅線ワンマン プロジェクト情報

10月26日、八地申第9号「青梅線ワンマン運転実施に向けた
解明申し入れ」の団体交渉が行われました！！その②

| 申し入れ内容 | 回答 |
|---|--|
| <p>5.関係する自治体やお客さまへの周知の時期と方法について明らかにすること</p> <ul style="list-style-type: none">・周知の状況は・観光客への周知は | <p>すでに関係自治体（青梅市奥多摩町）への周知は完了している、特段ご意見はない。</p> <p>観光客へは具体的な周知方法は検討中。時期が決まり次第実施する。ワンマン運転であることの内容を周知する自動放送を実施時期までに改善していく。</p> |
| <p>6.駅設備について変更する計画があるか明らかにすること。</p> <ul style="list-style-type: none">・駅設備で変更することはあるか。 | <p>電車が発車した後も気がつくよう特発を設置する。始端から100m離れたところでも確認できるようにする。</p> <p>駅設備を変更することはない。車両で完結している。</p> |
| <p>7.E233系改造内容について明らかにすること。</p> <ul style="list-style-type: none">・八高改造時と異なる点はあるか。 | <p>車両にはホーム検知機能を設置した。</p> <p>八高改造時と同じ改造をおこなっている。</p> |
| <p>8.車載カメラおよびモニタの性能について明らかにすること。</p> <ul style="list-style-type: none">・照度等の検証は。 | <p>性能試験の試運転は終了している。</p> |
| <p>9.ドア開閉スイッチ故障時の取り扱いについて明らかにすること。</p> <ul style="list-style-type: none">・異常時運転取扱手引等の“等”とは何を指すのか。 | <p>異常時運転時取扱手引等に定める内容により対応していく。“等”とは区で作るワンマン運転のマニュアル。車掌区と連携して作っている。</p> |
| <p>10.停止位置不良時の取り扱いについて明らかにすること。</p> | <p>取り扱いについては9項で述べたマニュアルに盛り込んでいく。運転の途中で運転再開する場合はお客さまへ周知する放送をする指導をしていく。</p> |

青梅線ワンマン プロジェクト情報

10月26日、八地申第9号「青梅線ワンマン運転実施に向けた
解明申し入れ」の団体交渉が行われました！！その③

| 申し入れ内容 | 回答 |
|---|---|
| <p>11.ワンマン運転時のドア扱いについて明らかにすること。</p> <ul style="list-style-type: none">・ドアの自動半自動は。・開扉後の起動時はモニタを確認するのか。 | <p>運転士が車載モニタを使用し乗降扱いを行う。 基本動作については区で指導。</p> <p>ドアの自動半自動は今後については未定。 モニタは起動開始後時速5キロで消灯。発車時は基本前方注意。モニタも確認しながら発車する。</p> |
| <p>12.発車ベルの取り扱いについて明らかにすること</p> | <p>確認して後ほど報告する。</p> |
| <p>13.発車後に異常を認めたときの処置を明らかにすること。</p> <ul style="list-style-type: none">・車載モニタの内容は録画されているのか。 | <p>異常時運転取扱手引等に定められた内容により対応する。危ないと思ったら列車を止める。 車載モニタの映像は録画されている。</p> |
| <p>14.車内放送、乗り換え放送、異常時放送についての考え方を明らかにすること。</p> | <p>車内放送は自動放送が行い異常時放送は運転士が行う。青梅駅到着時の乗り換え案内は行わない。</p> |
| <p>15.乗務員疾病時の考え方について明らかにすること。</p> <ul style="list-style-type: none">・急な場合どうするのか。乗務員急病で交代乗務員を手配位する場所があると思うが区全体では何人がワンマンを担当できるのか。 | <p>ケースバイケース。万が一の場合は何かしらの手段で指令に連絡すること。区全体（約300人）のうち三割くらいがワンマン運転できる予定。</p> |
| <p>16.車椅子対応についての考え方を明らかにすること。現在青梅駅では宮ノ平～白丸間の車椅子のご利用はお断りしている。</p> <ul style="list-style-type: none">・お客さまへの周知もする必要がある。 | <p>急遽のご利用の場合は運転士が対応。周りのお客さまに協力を要請することもある。</p> |

青梅線ワンマン プロジェクト情報

10月26日、八地申第9号「青梅線ワンマン運転実施に向けた
解明申し入れ」の団体交渉が行われました！！その④

申し入れ内容

17.大規模災害時など、お客さまを避難誘導する必要
があるときの取り扱いについて明らかにすること。

18.改造車の機能保全、仕業検査、予備車などメンテ
ナンスの間合いに関する変更及び車両運用の考え方
について明らかにすること。

19.青梅駅以東及び中央線直通列車の考え方について
明らかにすること。

20.ワンマン運転開始時の運転時分、停車時分につい
ての考え方を明らかにすること。

21.立川運転区全乗務員がワンマン運転を担当するの
か明らかにすること。

・全乗務員への拡大の考えはあるのか。

22.立川車掌区の全乗務員は青梅～奥多摩間の担当は
なくなるのか明らかにすること。

・今後配属される新人車掌の養成の可能性も
あるのか。

回答

取扱についてはケースバイケース。これまでと変わら
ない。鹿の対応については駅から派遣してもらう。応
援の体制については引き続きおこなう。

運転士が列車から離れる場合は放送にてお客さまに
周知。

カメラの設置状況の確認が増える。

検査の周期、これまでの作業時間は変わらない。

ダイヤ改正の中で検討している。

示せるタイミングで示す。

利用状況を踏まえて時刻の変更を行なっている。ワ
ンマン運転実施のためではない。

ワンマンの訓練をした人が乗務をする。

実施後順次拡大する考えである。

ワンマン運転設備の列車を担当することはない。

団臨を担当することはある。

今後区が決めるが新人を養成する可能性もある。

青梅線ワンマン プロジェクト情報

10月26日、八地申第9号「青梅線ワンマン運転実施に向けた
解明申し入れ」の団体交渉が行われました！！その⑤

申し入れ内容

23.本施作実施にあたって立川車掌区の出面数に変更が生じるのか明らかにすること。また関係する区所において異動が発生するのか明らかにすること。

- ・長年乗務を担ってきた車掌の努力があってワンマン運転は実施できる。評価はないのか。
- ・運転士の作業の負担が増えていくと思うが仕業内容は変わるのか

24.青梅～奥多摩は今後ホリデー快速などワンマン改造車以外の運用はないのか明らかにすること。

25.ワンマン改造されていない車両を運用する場合の車掌乗務について明らかにすること。

26.JETS 青梅派出における、ワンマン対応機器の予備品配置と修繕技術習得にいついての考え方を明らかにすること。

回答

行路数が変わらないようであれば出面数は変わらない。

立川車掌区の乗務員を労うようなイベントなどは特に検討していない。何か行う場合は区所で決めてほしい。

運転士の作業については交番割に則っていく。

ワンマン列車以外は車掌が乗務する。スジについては現在検討中。示せるタイミングで示していく。

臨時列車等を含めて乗務することとなる。ワンマン対応車両の故障等があった場合は減便ダイヤにて運転する可能性もある。

予備品については青梅には置かない。

必要があれば豊田車両センターから部品を持っていき修繕を行う。